

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 7月 10日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒103-8011 東京都中央区日本橋1-13-1
氏名	野村證券株式会社
(代表者名)	代表取締役社長 奥田 健太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動 第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日				
事業の規模	従業員数	447	人	原油換算した	365.8 kL
	使用床面積	7037.73	m ²	燃料・熱・電気の合計量	
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	10 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	747	メタン	N ₂ O
非エネルギー起源CO ₂			PFC	SF ₆	NF ₃
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス				
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2021年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり				
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴うエネルギー使用量の原単位改善	0.05333 kl/m2	3 %	0.053326854 kl/m2	0 %	△	0.051976986 kl/m2	3 %	△			
法令の遵守	-	-	-	-		-	-				
次世代自動車への切替推進	-	-	-	-		-	-				
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴うエネルギー使用量の原単位改善	△	コロナが収束を向かえ平常運行となり、基準年度と比較し目標到達まで一歩足らなかった。
法令の遵守		省エネ法・条例に基づき報告書を提出。
次世代自動車への切替推進		今年度はリース車両の更新なし。(ハイブリッド自動車3台維持)